

子ども達のかかわりの中から見えてきたものとは・・・

R6・12・2（月）佐藤菜摘



国旗が大好きな秀太くんの真似をして、国旗を描いたり、国旗の本を作ったりして遊ぶ姿が見られました。いろはちゃんは、いろいろな色を使って国旗の本を見ながら、「これはブラジルか～」など、言いながら書き進めていました。上手ですね。間違いや失敗を恐れず、夢中になって描く姿に自信がついてきているのが分かり、成長を嬉しく思いました。

これは2冊目！
国旗の本と面白い
本を作ってるよ！



年中児2名も年長児の真似をしてじっくり楽しんでいます。最初は国旗を描いていましたが、いつの間にか、オリジナル本づくりに遊びが展開。どんな本に仕上がるのでしょうか？

～～、すごーい！
私も隠しボタン付
けたり引っ張ると
ころも付けたから
見やすいよ。



このお花のボタンを押すと、
今お家の方に雨が降っていな
いか、確認できるんだよ。こ
このマークを押すと、雷が鳴る
の！洪水を止められちゃう
ボタンもあるんだよ。

お互い工夫したところを伝え合い、「凄いな」と褒めたり、認めたりしながら、満足感を味わっていました。



なぜ、国旗の本を作りたかったのか、歌花ちゃんに聞いてみました。「もうすぐ卒園する秀太くんが、国旗本を持って帰ると見れなくなっちゃうから、だから、私が作っておこうと思ったの。そして、小さい子に教えるんだ！」と言っていました。進級や就学に向けて、お互いに期待する気持ちと寂しさを感じながら、生活しているんだな～と子ども同士かかわりの中から知ることができました。

